

・無料食品配布ボランティアの報告
6日に有志ボランティアによって実施されました。35組50人ほど(子ども含む)が食品を受け取りに來られ喜んでおられました。ご支援とお祈りをありがとうございます。

コロナ禍や物価の値上げなどで生活が厳しくなっている方々のことを覚えて主の助けを祈りましょう。

・エレベーター工事のお知らせ

8月23日(火)終日

エレベーターを使用できません。地下のピットに水たまりができており、水の浸入を防ぐ工事をします。

・林眞光修養生 本日夕方より明日までは、インマヌエル聖宣神学院で行われる青年対象の集いに奉仕で参加します。聖宣神学院も現在の在校生は4名。献身者興起が待ち望まれます。今回は10数名の青年が参加し神学生との交流などが持たれるそうです。林修養生もレクリエーションの担当などがあるとか。私たちシオンですが、インマヌエルにも献身者が起こされるように祈りましょう。

林修養生は、来週21日は茅ヶ崎シオン、28日は石岡シオンでの奉仕です。お祈りください。

・取手シオン会堂建築 8月1日に上棟式が行われ、工事は順調に進んでいます。献金についても、会堂献金、シオン債共に予約を含めて目標に達したとのこと。取手シオンの方々から感謝の言葉をいただいています。引き続き、すべてが妨げなく進むように主の助けと導きをお祈りください。

イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのために、この新しい生ける道を開いてくださいました。

へブル人への手紙 10章 20節

け取りたいと願っています。

最初に覚えたいことはイエス様が私たちに与えて下さった恵みです。それはイエス様の十字架の血潮によって私たちの罪が赦され、新しい生きる道が与えられたことです。イエス様の十字架による贖いがなされるまで、聖所に近づく自由、つまり神様に近づく自由はありませんでした。それまでは祭司によって毎日罪のためのいけにえがささげられ、その動物の血によってきよいとされることで神様に近づくことが出来ました。しかしイエス様の十字架による血潮によってきよいと認められ、神様との関係が

回復され、私たちは何の制限もなく神様に近づくことが出来るようになったのです。この道が新しい生ける道です。

それではイエス様の与えて下さったこの

新しい道を歩む私たちはどのように歩めばいいのでしょうか？それは共同体の中に生き、共に集まり、共に励まし合いながら歩むことです。私たち一人ひとりには共に生きるようにこの教会に召された存在です。礼拝によって共に恵みを思い起こし、希望を告白しつつ互いに励まし合う関係を築いていくように神様によって召されたのです。今はコロナ禍にあつて集まること自体が難しくなっています。しかし私たちは共同体に召されていることを忘れずに、一つ所に集まり共に礼拝をささげ、励まし合い、共に神様に近づく時を待ち望みましょう。(林眞光)

へブル人への手紙が書かれた背景には、迫害を受けてユダヤ教に逆戻りする危機にあったユダヤ人クリスチャンを励ます背景があります。そのためにこの書ではイエス様の与えて下さった救いと恵みを丁寧に説明し、キリスト者としてどのように生きていくかを語っています。今の私たちもコロナ禍で様々な制限がある難しさや、日本という国でクリスチャンとして生きていく難しさなど様々な困難を覚えます。しかしこのような時だからこそイエス様の与えて下さった恵みと救いを思い起こし、クリスチャンとしてどのように歩んでいくのかを受

8月14日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 菊地兄 荻野し兄
第2礼拝 11時 (録画放送)

招 詞 マタイ11章28節

会衆賛美 聖歌201(1, 2節)

会衆賛美 イエスの血潮で(1回)

主の祈り

交 読 イザヤ書53章1〜12節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 ヘブル人への手紙

説 教 新しい生ける道 10章19〜25節

会衆賛美 聖歌459(1, 2, 5節) 林眞光修養生

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

後 奏 感謝祈禱

【招 詞(主の招きのことば)】

マタイ11章28節

「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」アーメン

【午前の予定】

■礼拝映像ネット配信 9時から

■第2礼拝 コロナ禍での特別対応につき、礼拝堂ではネット配信を放送します。

■小学科ホザナ礼拝

対面・オンライン併用
3階 10時半〜11時半

■バイブルカフェ 中止

【本日の奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 穂谷牧師

聖書朗読 司会者

献金1階 金川和子

献金祈禱 司会者

報告 山口光男

受付 金川和子

配信 荻野恵行

■次週21日の礼拝説教

聖 書 出エジプト記

説教題 「神の働きかけ」

説教者 荻野泰弘牧師

・28日の聖日礼拝は穂谷牧師が説教です。

【新型コロナウイルス対応】

新型コロナウイルスの感染拡大は取まらず、医療機関の逼迫した状況が続いていると報じられています。

季節的には連日の厳しい暑さです。暑さに体力が奪われますし、エアコンを上手に使わないと体調を崩してしまいます。皆さまもゆっくりと体を休めて免疫力を落とさないようにお体を大事になさってください。

万が一、コロナに感染した、夏風邪などそのほかの病気を患ったというときには、教会までご連絡ください。主の癒やしを祈らせていただきます。

【聖日礼拝について】

・医療体制が逼迫しており集まることを控えています。オンラインで対応できる方にはご利用をお願い致します。

・しかしながら礼拝堂での礼拝出席を希望される方は第1礼拝または第2礼拝にお越しください。事前の出席予約をお願い致します。

■本日8月14日《コロナ緊急対応》

・第1礼拝 通常通り実施

オンライン配信9時〜

・第2礼拝 礼拝堂では録画を放送

・バイブルカフェ お休み

・小学科ホザナ礼拝

対面とオンラインを併用して実施

■次週8月21日

・本日と同じ《コロナ緊急対応》

コロナ感染拡大が続く医療体制も逼迫しています。オンラインを利用できる方はご活用ください。

礼拝堂に集まることを希望される方は事前の予約をお願い致します。

■8月28日以降

コロナ感染拡大の状況を見て判断します。次週21日の週報にてご案内します。

■創立記念祈祷会の延期

・8月25日(木)の予定でしたが延期します。

25日(木)の祈祷会はお休みです。

・9月22日(木)

創立記念祈祷会

「献身者興起のために」

説教 田中英先生

キリスト教界の2030年問題をご存じですか？日本のプロテスタント教会は2030年迄に牧師の多くが高齢の故に引退。信徒数も現在の半数ほどに減少し、かつ9割が50歳以上となるため現在のおよそ半数の教会は存続が難しくなるという指摘があります。

シオンも例外ではなく、その頃には教職者の大半が60歳を越えます。献身者興起は喫緊の課題なのです。

私たちはこの現状を心に留めつつ、88年前にたった一人で、ただ主に信頼して蒲田の地で福音宣教を始めた創立者に思いを馳せ、次の時代を担う器が起こされるように祈りたいと思います。